

マルチタップ CMOS イメージセンサ応用ワークショップ

ーTOF, フォトメトリックステレオ, 蛍光・拡散光生体イメージングー

【趣旨】1画素の中に複数の電荷蓄積部と電荷振り分け構造をもつマルチタップ CMOS イメージセンサは、光飛行時間(TOF: time of flight)に基づく距離イメージングを始め、フォトメトリックステレオによる高精度面方位イメージング、分子環境を計測する蛍光寿命イメージング、構造光照明を用いた拡散光生体イメージングなど、様々な応用に展開されています。本ワークショップでは、静岡大学とブルックマンテクノロジーが開発しているマルチタップ CMOS イメージセンサ技術とその応用について紹介します。デモを併設し、最新技術に直接触れる機会をご提供します。会場は定員がありますので、事前登録が必要です。定員に達した場合、参加をお断りすることがありますのでご了承ください。

【主催】光創起イノベーション研究拠点 (iPERC)

【協賛】日本光学会 情報フォトンクス研究グループ+CMOS ワーキンググループ、
日本光学会 中部支部、映像情報メディア学会 情報センシング研究会

【日時】2018年8月3日(金) 13:00-17:00

【場所】静岡大学 浜松キャンパス S-Port 3階大会議室

https://www.lib.shizuoka.ac.jp/riyo/?kannnai_bunkan

【参加費】無料。ただし事前登録が必要です

【配布資料】なし

【事前登録方法】2018年7月27日(金)までに multitapws2018@idl.rie.shizuoka.ac.jp に参加希望者について次の情報をお送り下さい。

(1) 氏名, (2) 所属, (3) email アドレス, (4) 研究室見学を希望する/しない (いずれかお選び下さい)

【プログラム】

13:00-13:30 受付およびデモ

《技術紹介》

13:30-13:50 静岡大学におけるマルチタップ CMOS イメージセンサ開発動向 (静岡大学 川人祥二)

13:50-14:10 ブルックマンテクノロジーの TOF 評価キット紹介 (ブルックマンテクノロジー 磯部圭吾)

14:10-14:40 デモ

《応用事例紹介》

14:40-15:00 TOF 距離イメージング (静岡大学 安富啓太)

15:00-15:20 蛍光寿命イメージング (静岡大学 白川雄也)

15:20-15:40 動的フォトメトリックステレオ (大阪大学 長原一)

15:40-16:00 拡散光生体イメージング (静岡大学 香川景一郎)

《研究室見学》

16:00-17:00 デモおよび川人研究室見学

【事前登録および連絡先】

multitapws2018@idl.rie.shizuoka.ac.jp (担当者: 静岡大学 香川景一郎)